



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月9日

上場会社名 **ダイダン株式会社** 上場取引所 **東・大**  
 コード番号 **1980** URL **http://www.daidan.co.jp/**  
 代表者 (役職名) **代表取締役社長執行役員** (氏名) **植林 信一**  
 問合せ先責任者 (役職名) **取締役専務執行役員業務本部長** (氏名) **河久保 弘和** TEL **06-6447-8003**  
 四半期報告書提出予定日 **平成24年8月10日** 配当支払開始予定日 **—**  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : **無**  
 四半期決算説明会開催の有無 : **無**

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	25,285	16.1	△331	—	△290	—	△426	—
24年3月期第1四半期	21,772	3.1	△629	—	△507	—	△480	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 **△441百万円 (-%)** 24年3月期第1四半期 **△412百万円 (-%)**

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△9.56	—
24年3月期第1四半期	△10.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	97,692	41,397	42.3	925.31
24年3月期	103,345	42,197	40.8	943.57

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 **41,306百万円** 24年3月期 **42,123百万円**

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : **無**

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	58,500	11.6	750	39.1	750	63.5	300	—	6.72
通期	121,000	△0.9	3,000	11.4	3,000	9.6	1,500	27.6	33.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : **無**

(参考) (1) 予想受注工事高「第2四半期(累計)」**60,500百万円** (2) 予想受注工事高「通期」**121,000百万円**

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。

詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	45,963,803株	24年3月期	45,963,803株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,322,817株	24年3月期	1,321,248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	44,641,504株	24年3月期1Q	44,682,270株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	58,000	11.6	750	40.2	750	83.0	300	—	6 .72
通期	120,000	△0.3	3,000	14.1	3,000	12.8	1,500	31.3	33 .60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考)(1)予想受注工事高「第2四半期(累計)」60,000百万円 (2)予想受注工事高「通期」120,000百万円

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	8
部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高（連結） .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産活動や企業収益等が緩やかに回復しつつあるものの、原子力発電所の稼働減少による電力不足への懸念、加えて、欧州債務問題を背景に株価が低迷するほか、為替相場も再び円高となる等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましても、民間設備投資に回復の兆しが見えるものの、その回復に力強さはなく、未だ設備過剰感が残存する等、受注環境は依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、中期経営計画「新たな時代にチャレンジするダイダン」に基づき、受注と利益の確保に取り組んでまいりました結果、当第1四半期連結累計期間における業績は次のとおりとなりました。

受注工事高は、厳しい受注環境ながらも、前年同四半期連結累計期間比3,299百万円増の29,134百万円となりました。

完成工事高は、受注工事高の増加等の影響により、前年同四半期連結累計期間比3,513百万円増の25,285百万円となりました。

完成工事総利益は、完成工事高の増加により、前年同四半期連結累計期間比302百万円増の2,245百万円となりました。

営業損失は、完成工事総利益の増加を受け、前年同四半期連結累計期間比297百万円減の331百万円となりました。

経常損失は、為替差損が前年同四半期連結累計期間比82百万円増の83百万円となったものの、営業損失の減少を受け、前年同四半期連結累計期間比217百万円減の290百万円となりました。

四半期純損失は、投資有価証券評価損が前年同四半期連結累計期間比73百万円増の210百万円となったものの、経常損失の減少を受け、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額及び少数株主利益を控除した結果、前年同四半期連結累計期間比54百万円減の426百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は78,151百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,603百万円減少いたしました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金の減少(13,221百万円)等が、現金及び預金の増加(8,024百万円)等を上回ったことによるものです。固定資産は19,541百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円減少いたしました。主な要因は無形固定資産の減少(38百万円)及び投資有価証券の減少(269百万円)等が、有形固定資産の増加(83百万円)及び前払年金費用の増加(208百万円)等を上回ったことによるものです。

この結果、総資産は97,692百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,652百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は52,836百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,531百万円減少いたしました。主な原因は、支払手形・工事未払金の減少(6,101百万円)等が、未成工事受入金の増加(1,255百万円)等を上回ったことによるものです。固定負債は3,458百万円となり、前連結会計年度末に比べ321百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金の減少(325百万円)等によるものです。

この結果、負債合計は56,294百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,853百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は41,397百万円となり、前連結会計年度末に比べ799百万円減少いたしました。主な要因は、四半期純損失の計上(426百万円)及び剰余金の配当(357百万円)等によるものです。

この結果、自己資本比率は42.3%(前連結会計年度末は40.8%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月9日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,663	30,687
受取手形・完成工事未収入金	57,434	44,213
有価証券	99	99
未成工事支出金	466	775
材料貯蔵品	0	0
繰延税金資産	1,228	1,408
その他	1,867	970
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	83,754	78,151
固定資産		
有形固定資産	3,267	3,351
無形固定資産	590	552
投資その他の資産		
投資有価証券	8,118	7,849
繰延税金資産	—	2
前払年金費用	5,929	6,138
その他	2,497	2,476
貸倒引当金	△814	△828
投資その他の資産合計	15,731	15,638
固定資産合計	19,590	19,541
資産合計	103,345	97,692

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	41,235	35,133
短期借入金	6,233	6,519
未払法人税等	489	48
未成工事受入金	2,404	3,660
賞与引当金	—	604
役員賞与引当金	—	21
完成工事補償引当金	168	196
工事損失引当金	1,152	960
その他	5,682	5,691
流動負債合計	57,367	52,836
固定負債		
長期借入金	1,623	1,297
退職給付引当金	1,433	1,407
環境対策引当金	220	220
長期未払金	433	424
海外投資損失引当金	5	4
繰延税金負債	63	103
その他	0	0
固定負債合計	3,780	3,458
負債合計	61,148	56,294
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,809	4,809
利益剰余金	32,889	32,105
自己株式	△647	△647
株主資本合計	41,531	40,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	564	525
為替換算調整勘定	27	33
その他の包括利益累計額合計	591	559
少数株主持分	73	91
純資産合計	42,197	41,397
負債純資産合計	103,345	97,692



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
完成工事高	21,772	25,285
完成工事原価	19,829	23,040
完成工事総利益	1,942	2,245
販売費及び一般管理費	2,572	2,577
営業損失(△)	△629	△331
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	87	86
受取保険料	82	76
その他	10	11
営業外収益合計	184	177
営業外費用		
支払利息	39	38
支払保証料	2	6
為替差損	1	83
その他	20	7
営業外費用合計	62	136
経常損失(△)	△507	△290
特別損失		
固定資産除却損	0	6
投資有価証券評価損	136	210
ゴルフ会員権評価損	—	1
特別損失合計	136	218
税金等調整前四半期純損失(△)	△644	△508
法人税、住民税及び事業税	23	29
法人税等調整額	△186	△121
法人税等合計	△163	△91
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△480	△416
少数株主利益	0	10
四半期純損失(△)	△480	△426

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△480	△416
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78	△38
為替換算調整勘定	△9	13
その他の包括利益合計	68	△25
四半期包括利益	△412	△441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△413	△458
少数株主に係る四半期包括利益	1	17

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高（連結）

（単位：百万円）

		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前連結会計年度	
		(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
		金額	構成比%	金額	構成比%	金額	%
受 注 工 事 高	電気工事	5,137	19.9	6,106	21.0	23,195	19.5
	空調工事	14,035	54.3	16,583	56.9	68,541	57.4
	水道衛生工事	6,662	25.8	6,443	22.1	27,496	23.1
	合計	25,834	100.0	29,134	100.0	119,233	100.0
	(リニューアル工事) (海外工事)	15,443 2,746	59.8 10.6	14,394 2,828	49.4 9.7	66,916 10,407	56.1 8.7
完 成 工 事 高	電気工事	3,483	16.0	5,367	21.2	21,729	17.8
	空調工事	14,024	64.4	15,309	60.6	75,858	62.1
	水道衛生工事	4,264	19.6	4,609	18.2	24,521	20.1
	合計	21,772	100.0	25,285	100.0	122,109	100.0
	(リニューアル工事) (海外工事)	9,957 877	45.7 4.0	13,557 2,067	53.6 8.2	62,894 7,169	51.5 5.9
繰 越 工 事 高	電気工事	11,755	13.3	12,307	14.4	11,567	14.2
	空調工事	55,069	62.1	49,016	57.3	47,742	58.4
	水道衛生工事	21,819	24.6	24,231	28.3	22,396	27.4
	合計	88,644	100.0	85,555	100.0	81,706	100.0
	(リニューアル工事) (海外工事)	26,660 3,289	30.1 3.7	26,033 5,418	30.4 6.3	25,196 4,657	30.8 5.7